

## 第10回 会館建設実行委員会

日時： 令和5年8月25日（金） 19:00～20:30

場所： 中央会会館1F

出席： 6区21班 青木会長、2区5班 渡邊、2区6班 遠藤、2区8班 地蔵、  
2区8班 岩間、5区28班 畑中  
北澤建設（株）営業部 小幡部長、企画営業部 杉田部長、営業部 船木、  
一級建築士 志村

### 議 事 録

#### 【議題1】省エネ住宅（窓サッシ）の補助金の適用について報告（北澤建設）

- 横浜市の補助金との併用は可能
- 住宅セミナー等での会館利用許諾が条件
- サッシのみ別見積が必要
- 今年度の補助金額は40万円
- 来年度以降については未定

#### 【議題2】新会館の設計進捗報告（北澤建設）

- 中央会からの設計要望事項を盛り込んだ図面（案）の提示
- 配置図、平面図（1階、2階）、立面図の確認
  - ⇒敷地境界から65cmを確保するので建築面積は現在の会館よりも小さくなる。
  - また、壁から境界では52cm程度確保でき、足場は敷地内に設置できる。
  - ⇒掲示板は東側壁面に設置ではなく、東側の壁面と道路の間に新規に設置することとした。掲示板の見やすさ、アクセスのし易さを考慮した。
  - ⇒ポストは既製品で中央会の要求にこたえる製品が見つからず、まだ検討が必要。
- 1階天井高は2.5m、1階窓は網入り透明ガラス、床面から2.4mまで開口
  - ⇒窓にカーテンレールの設置を希望。

#### 【議題3】条令等からの設計上の懸案事項について（建築安全協会等のヒアリング）

- 階段から出入口までの経路確保の有効性に課題
  - ⇒円弧上の間仕切りカウンターを設置することで通路を確保できる。（A案）
  - ⇒トイレ、洗面所の目隠しになる、また2階に上がるときに1階会議の妨げ防止にもなることなどから、A案を進めることにした。カウンターの仕切り高さ、デザイン等は今後検討する。

- 事務室の採光が不足、また避難上の有効な開口の確保に課題。  
⇒事務室の入口をキッチン側に変更し、一間（1820mm）の引き違い戸に変更することで回避可能。この案を進めることとした。  
⇒事務室南側の階段下部分に奥行き40cm程度の収納スペースを設ける。
- 2階の収容人数の確認。50人以上になるとかなり密となり、様々な条令を満たす必要がある。  
⇒49名までの仕様とすることで合意。ただし、49名分の椅子等を収納する場所を別途検討する必要がある。（設計上、机配置での収容人数は20名程度となる）

#### 【その他】

- 令和6年3月に建築確認申請が完了するようにすすめる。  
⇒12月までに設計が完了している必要から、9月～11月までに詳細を詰める。
- 解体費用の見積もりも取っておく必要がある。（全体の予算を見積もるため）
- 現在の会館の備品等で古いものは処分した方がよい。
- 地盤調査を行う予定。  
⇒会館玄関前の場所、日程は別途調整。

#### 【委員会メンバー変更】

- 1区2班の高橋様は本委員会を退会されました。お疲れさまでした。

#### 【次回の開催予定】

- 9月16日（土）19:00～ @中央会館 1F
- 今回の図面で修正希望を赤ペンで記入しておく。
  - 次回は展開図、電気、設備等の図面の予定。

以上